

中国に設計技術会社「加賀電子技術開発(シンセン)有限公司」を設立

加賀電子株式会社(証券コード:No.8154、取締役社長:塚本 勲、本社:東京文京区)は、中国華南地区に中国においての設計開発拠点となる加賀電子技術開発(シンセン)有限公司(資本金 US \$ 500,000、加賀電子 100%出資、董事長総経理 笈新太郎)を設立し、2001年6月27日から営業を開始いたしました。

加賀電子グループは、1992年に KAGA H.K.を設立して以来、中国華南地区において日系電子機器メーカーの向けのEMS事業(Electronics Manufacturing Service 電子機器の受託製造サービス)を積極的に展開しております。世界の製造基地から消費基地へ変貌する中国のローカルメーカーへの電子部品・半導体の販売活動も拡大してきております。

日系電子機器メーカーの製造部門の中国への移管に伴い、設計支援までもの需要が高まってきております。また、ローカルメーカーからも高密度実装基板の需要が出始め、それらの需要に応え得るべく現地での技術設計支援体制の構築が急務になってきております。

同社設立の目的は以下の通りです。

(1) 中国国内の半導体事業への現地密着型技術支援

中国国内の電子部品・半導体の販売事業に対する、営業技術支援、半導体応用技術開発、リファレンスシステムソリューション開発などの現地密着型技術支援を行う。

(2) 日本国内の半導体事業への設計開発業務支援

日本国内技術部門の設計開発業務の支援を行う。開発リソースの確保、開発コストの低減、日本国内技術者の新技術開拓へ拡大シフトなどの促進。

(3) EMS事業への現地設計開発支援

日系電子機器メーカーの現地への設計部門の移管に伴う、設計支援体制を構築。ローカルメーカーにも高密度実装基板の需要が出始めて、それらの需要に応え得るべく現地設計支援体制を構築。

当新会社は、将来的にIP開発、半導体集積回路内部の設計業務受託などを目指しております。また、中国 上海等への第2拠点および中国各地へのサテライト展開も目標視野に入れております。

尚、既に、2001年6月より第1弾の自社オリジナル製品として開発を進め完了した“ローカルメーカー向けPAL方式プログレッシブTVのシステムリファレンス”の販売を開始しております。

会社概要

社 名： 加賀電子技術開発（深セン）有限公司

所 在 地： 中国 広東省 深セン市 深南中路2号 新聞大廈34F

TEL:中国内0755-209-2148 FAX: 中国内0755-209-2170

営業開始日： 2001年6月27日

資 本 金： US\$500,000-(加賀電子株式会社100%出資)

役 員： 董事長総経理 筧 新太郎 (非常勤) 加賀電子株取締役EMS事業部長
董事副総経理 鈴木 健司 (非常勤) 加賀デバイス株技術部長
他

従 業 員 数：	2001年7月開業時	12名
	2001年12月見込	22名
	2002年12月目標	60名
	2003年12月目標	150名

この件に関するお問い合わせは

加賀電子株式会社 〒112-8657 東京都文京区音羽 1-26-1

取締役 EMS 事業部長 筧 新太郎 TEL: 03(3942)6255 FAX: 03(3942)6256
社長室長 志摩 良一 TEL: 03(3942)6222 FAX: 03(3942)6634